

2015年3月期 第3四半期決算説明会

2015年2月9日

株式会社SCREENホールディングス
常務取締役 (CFO) 近藤 洋一

資料取り扱い上の注意

- ・本資料および口頭にて提供する業績予想は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・本資料に記載しております数字につきましては、単位未満切捨てで処理しております。比率は百万円単位で計算した結果を四捨五入して処理しております。



本日のアジェンダ

1. 2015年3月期 第3四半期業績
2. セグメント別業績概況
3. 財務状況について
4. 2015年3月期業績予想
5. まとめ

2015年3月期 第3四半期連結業績

(単位：億円)

	2014/3期					2015/3期				前年 同期比 累計
	実績					実績				
	1Q	2Q	3Q	累計	4Q	1Q	2Q	3Q	累計	
売上高	593	518	521	1,632	726	524	600	498	1,623	▲ 9
SE	433	323	367	1,124	506	351	406	346	1,104	▲ 19
GP	116	124	117	358	162	121	150	121	394	35
印刷関連機器 (MT)	100	104	101	307	132	102	127	104	333	26
プリント基板関連機器 (PE)	15	19	16	51	30	19	23	17	60	8
FT	41	68	33	143	55	49	40	28	118	▲ 24
その他(外部売上のみ)	1	2	2	6	2	1	1	1	5	▲ 0
営業利益	22	8	15	45	43	22	44	33	101	55
SE	21	7	18	47	39	29	33	40	103	55
GP	4	5	4	15	12	4	14	1	20	5
FT	1	▲ 1	▲ 2	▲ 2	▲ 1	▲ 4	2	▲ 8	▲ 10	▲ 8
その他および調整額	▲ 4	▲ 4	▲ 5	▲ 14	▲ 7	▲ 6	▲ 5	0	▲ 11	3
経常利益	22	3	14	40	43	23	42	28	93	52
当期(四半期) 純利益	16	▲ 1	6	22	31	15	31	31	78	55

*SEはセミコンダクターソリューション事業、GPはグラフィックアンドプレジジョンソリューション事業、FTはファインテックソリューション事業を示しています。

業績サマリー<2015年3月期 第3四半期>

>>前年同期比較

(単位:億円)

	2014年3月期 3Q		2015年3月期 3Q		前年同期比 (15/3 3Q - 14/3 3Q)	
売上高	521	100.0%	498	100.0%	▲22	-4.4%
営業利益	15	2.9%	33	6.8%	18	122.2%
経常利益	14	2.8%	28	5.7%	13	92.9%
四半期純利益	6	1.3%	31	6.3%	24	352.1%

>>前四半期比較

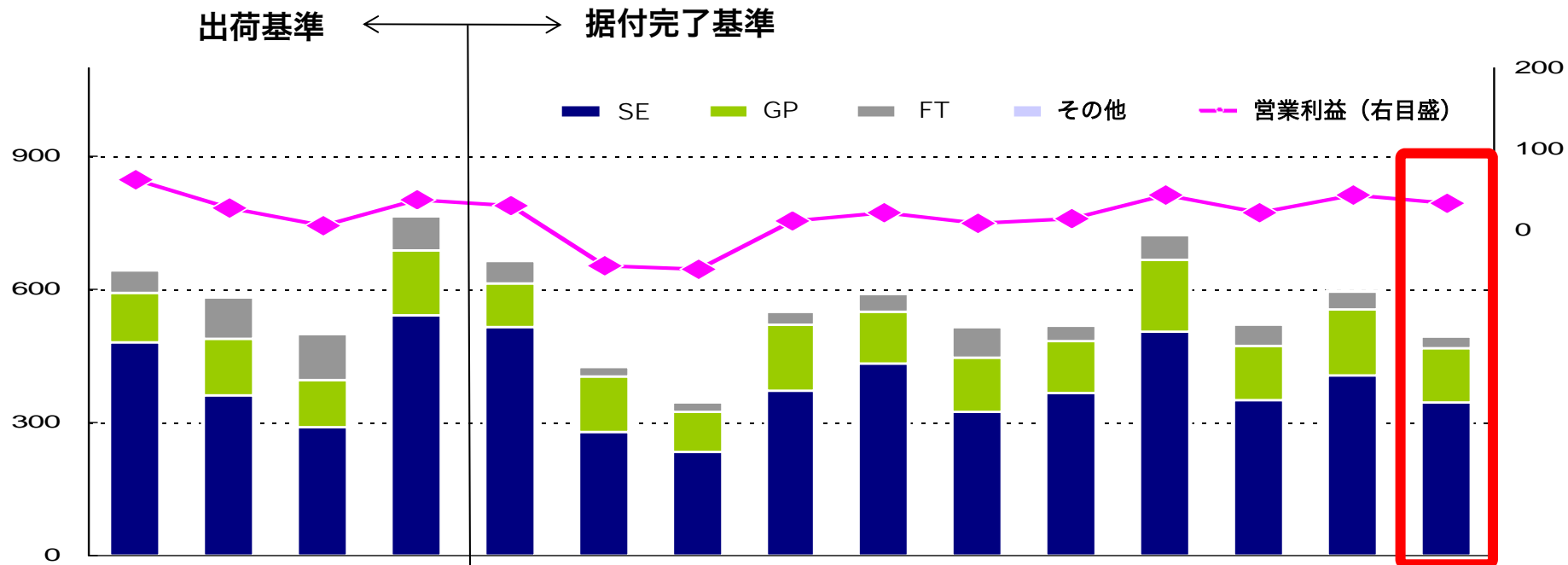
(単位:億円)

	2015年3月期 2Q		2015年3月期 3Q		前四半期比較 (15/3 3Q - 15/3 2Q)	
売上高	600	100.0%	498	100.0%	▲101	-17.0%
営業利益	44	7.5%	33	6.8%	▲11	-24.5%
経常利益	42	7.0%	28	5.7%	▲13	-32.7%
四半期純利益	31	5.2%	31	6.3%	0	1.2%

売上高/営業利益 四半期推移<連結>

売上高
(単位：億円)

営業利益



	2012/3期				2013/3期				2014/3期				2015/3期		
売上高	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
SE	482	361	289	542	516	280	235	373	433	323	367	506	351	406	346
GP	110	128	106	146	99	125	90	147	116	124	117	162	121	150	121
FT	51	93	104	77	48	20	20	30	41	68	33	55	49	40	28
営業利益	62	27	6	38	31	▲44	▲48	12	22	8	15	43	22	44	33

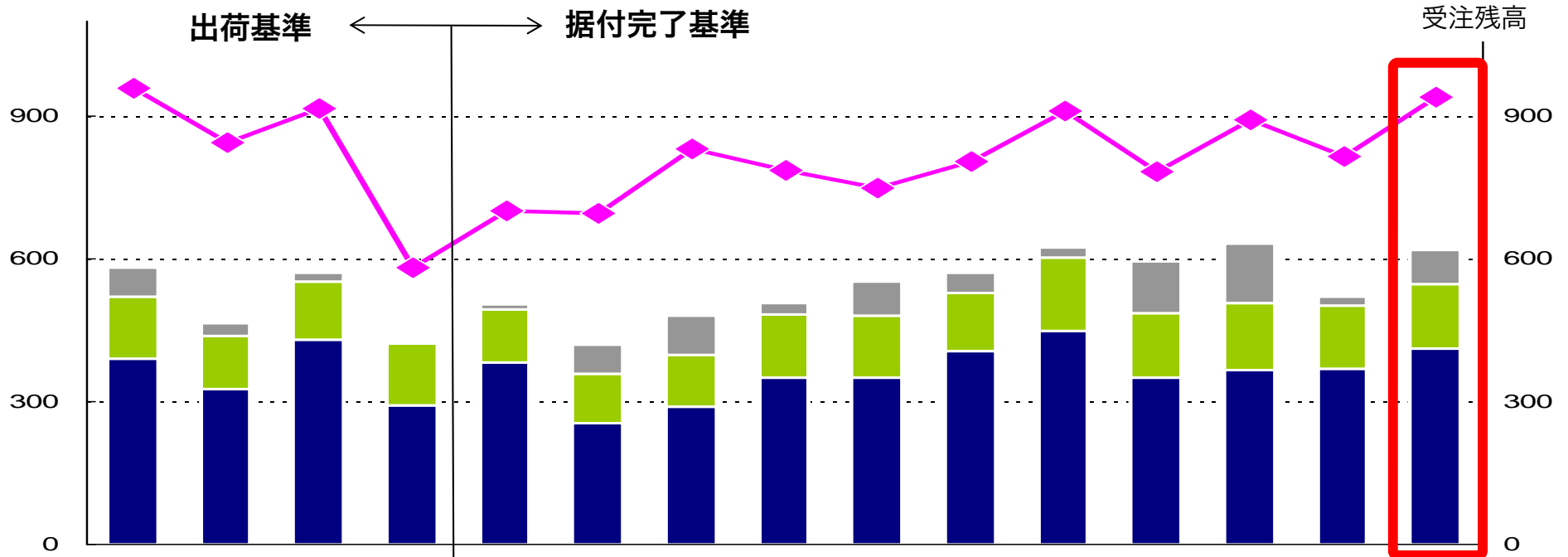
*2013年3月期のSE、FTは、据付完了基準を遡及適用して記載しています。

受注高/受注残高の四半期推移<連結>

受注高

(単位：億円)

■ SE ■ GP ■ FT ■ その他 ◆ 受注残高 (右目盛)



	2012/3期				2013/3期				2014/3期				2015/3期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
受注高															
SE	391	328	431	292	382	254	290	350	351	407	450	351	366	369	411
GP	129	111	121	131	112	105	108	134	129	122	153	134	141	132	137
FT	61	27	20	6	11	60	84	23	73	42	21	110	125	20	72
受注残高	960	844	917	581	701	695	831	787	750	806	912	784	893	817	941

*2013年3月期のSE、FTの受注残高は、据付完了基準を遡及適用して記載しています。

セグメント別・業績概況<SEセグメント>

>>前年同期比較

(単位：億円)

	2014年3月期 3Q		2015年3月期 3Q		前年同期比 (15/3 3Q - 14/3 3Q)	
売上高	367	100.0%	346	100.0%	▲ 21	-5.7%
営業利益	18	5.1%	40	11.8%	21	116.0%

>>前四半期比較

(単位：億円)

	2015年3月期 2Q		2015年3月期 3Q		前四半期比較 (15/3 3Q - 15/3 2Q)	
売上高	406	100.0%	346	100.0%	▲59	-14.7%
営業利益	33	8.2%	40	11.8%	7	21.9%

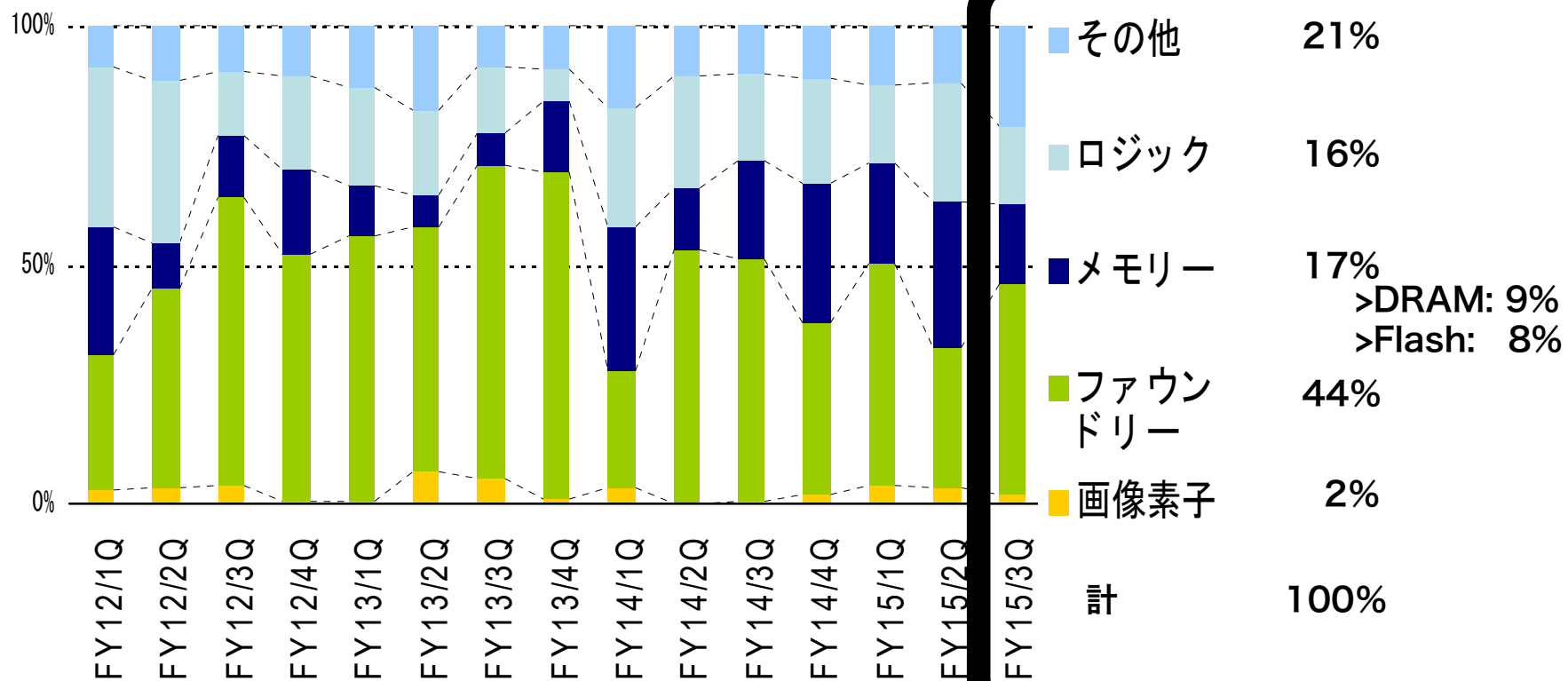
トピックス

- ・前年同期比、前四半期比：変動費率が改善し、減収増益。3Q営業利益率11.8%まで上昇。
- ・受注高：11月予想を下回るも、400億円以上を確保。
- ・事業環境：ファウンドリーが安定的に投資をけん引、メモリーは大きく失速する可能性は低い。

受注比率・四半期推移<SEセグメント・デバイス別単独>

>>単独・デバイス別受注比率

*ご参考：連結・受注高（411億円）



*FY12/2Qよりパーツをその他に含めている

>>単独・3Q地域別受注比率



セグメント別・業績概況<GPセグメント>

>>前年同期比較

(単位：億円)

	2014年3月期		2015年3月期		前年同期比	
	3Q		3Q		(15/3 3Q - 14/3 3Q)	
売上高	117	100.0%	121	100.0%	4	3.5%
営業利益	4	4.2%	1	1.3%	▲3	-68.6%

>>前四半期比較

(単位：億円)

	2015年3月期		2015年3月期		前四半期比較	
	2Q		3Q		(15/3 3Q - 15/3 2Q)	
売上高	150	100.0%	121	100.0%	▲28	-19.1%
営業利益	14	9.7%	1	1.3%	▲13	-89.5%

>>トピックス

- ・ 売上：前年同期（3Q）比較で4億円増加。3Q累計では、35億円増加（前期:358億円→今期：394億円）。日本国内でのCTP販売が堅調に推移。円安による為替の影響も追い風に。
- ・ 営業利益：前四半期（2Q）比較で減少するも、4Qでは再び増加見込み。
- ・ 事業環境：MT：CTPの国内入れ替え需要が数年は継続見込み。一方、PODは北米地域で比較的安定。欧州は回復基調（オランダ、ベルギー、フランスなど）。PE：プリント基板の生産が中国、東南アジアへシフト。

セグメント別・業績概況<FTセグメント>

>>前年同期比較

(単位：億円)

	2014年3月期 3Q		2015年3月期 3Q		前年同期比 (15/3 3Q - 14/3 3Q)	
売上高	33	100.0%	28	100.0%	▲5	-16.2%
営業利益	▲2	-7.6%	▲8	-31.9%	▲6	-

>>前四半期比較

(単位：億円)

	2015年3月期 2Q		2015年3月期 3Q		前四半期比較 (15/3 3Q - 15/3 2Q)	
売上高	40	100.0%	28	100.0%	▲12	▲31.2%
営業利益	2	5.3%	▲8	-31.9%	▲11	-

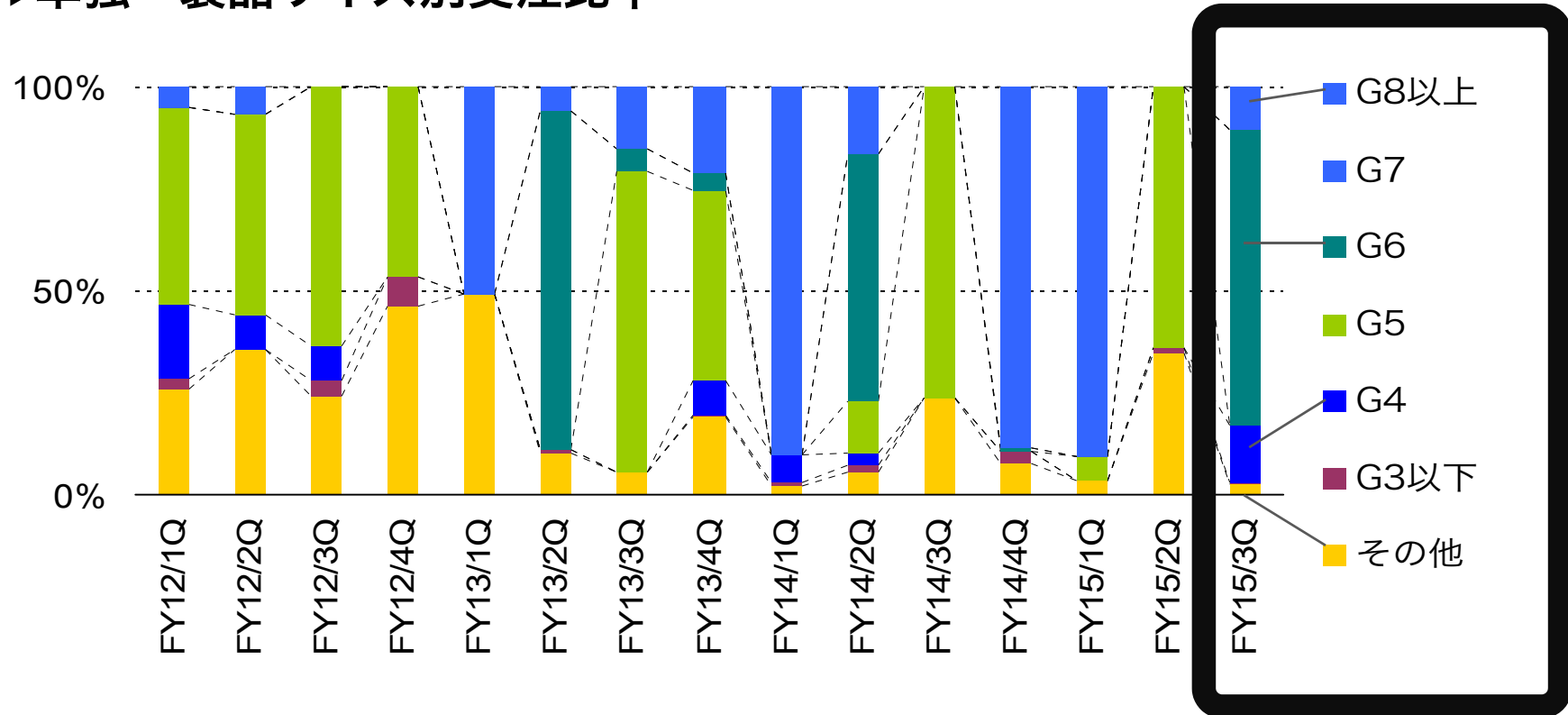
>>トピックス

- ・売上・利益：
 - ・ 3Q売上は今期のボトム。中国向け中小型用パネル装置が中心。
→4Qに大きく回復予定（中国向け大型TV用が中心）。
 - ・ 売上の減少により、前四半期（2Q）比較で営業損益悪化。
- ・ 受注高：
 - ・ 一服感のあった前四半期（2Q）から大幅に増加（想定内）。
 - ・ 4Qには、中小型用パネル用装置（台湾、日本）を見込む。
- ・ 事業環境： 中国での投資は大型パネル用から中小型用へシフト。台湾で投資再開。

受注比率・四半期推移<FTセグメント・世代別単独>

>>単独・製品サイズ別受注比率

*ご参考：連結・受注高（72億円）



*FY12/4Qはグロスにて算出

>>単独・3Q地域別受注比率

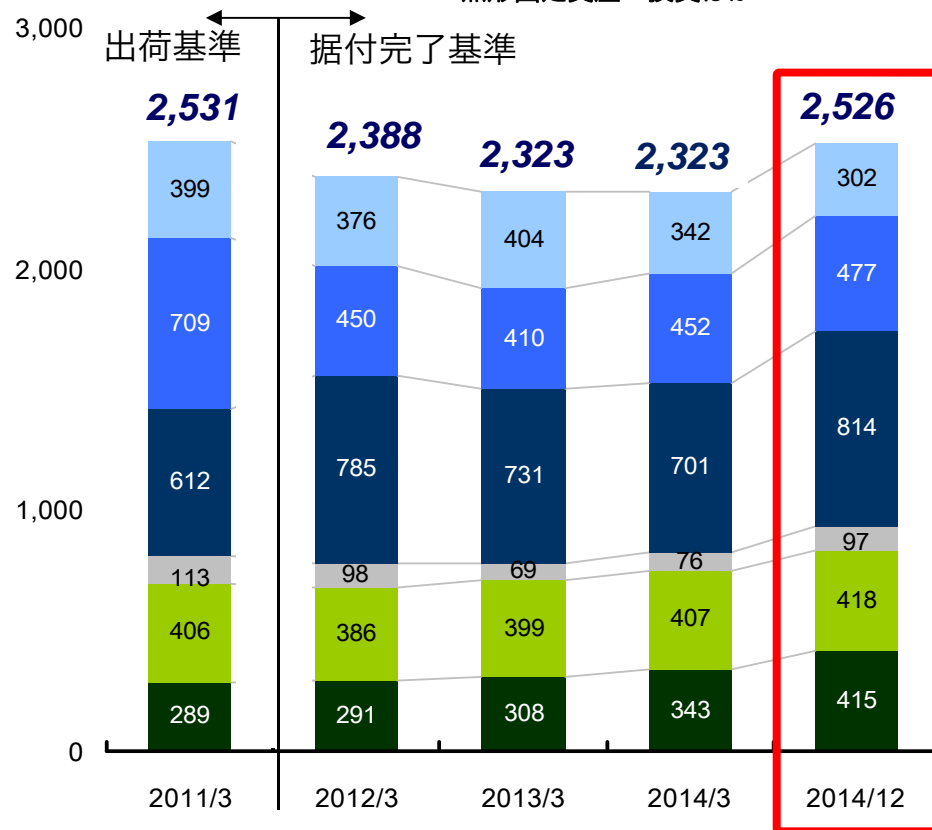


貸借対照表<連結>

資産

(単位：億円)

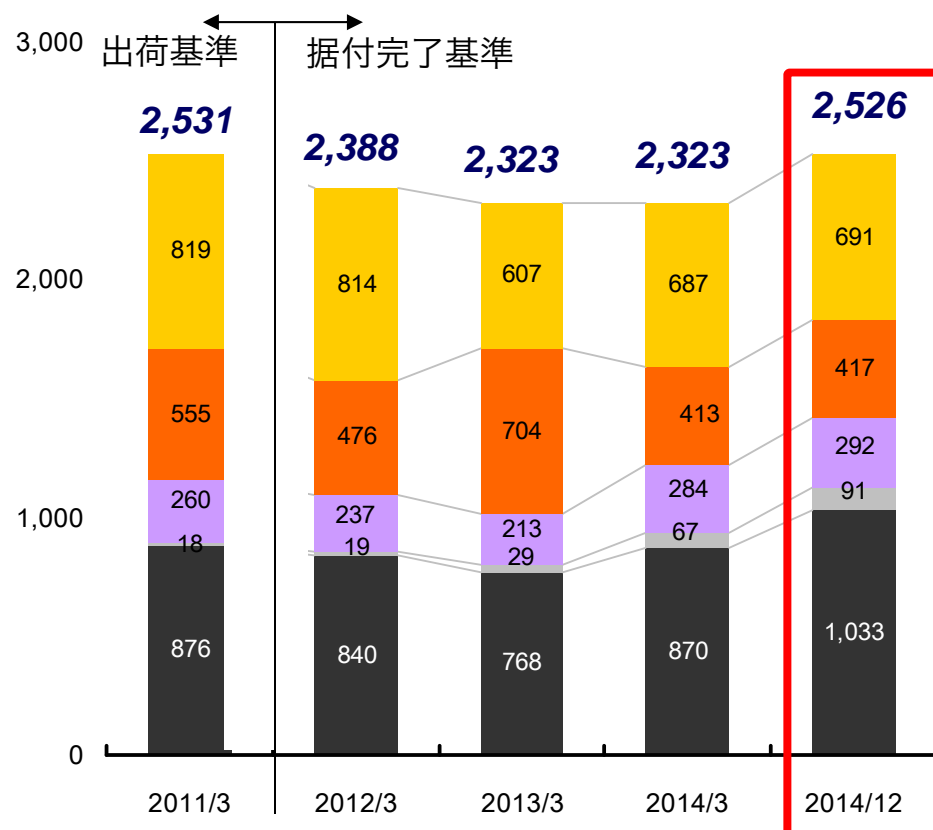
- 現金・預金
- 受取手形・売掛金
- たな卸資産
- その他の流動資産
- 有形固定資産
- 無形固定資産・投資ほか



負債および純資産

(単位：億円)

- 支払手形・買掛金
- 有利子負債
- その他流動負債
- その他固定負債
- 純資産



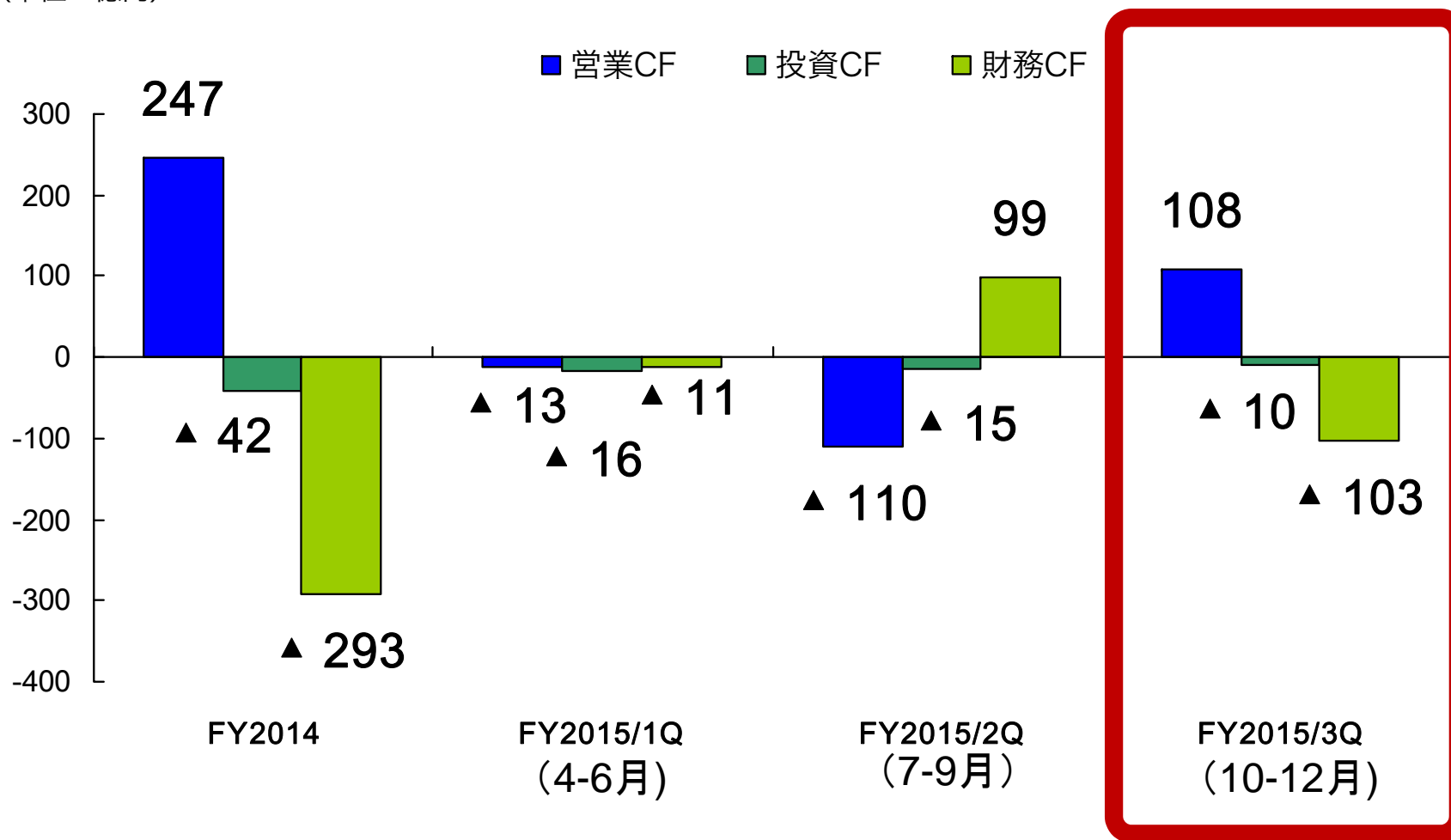
自己資本比率 37.2% (2014/3) → 40.7% (2014/12)

*2012/3、2013/3は、据付完了基準を遡及適用して記載しています。

キャッシュ・フロー<連結>

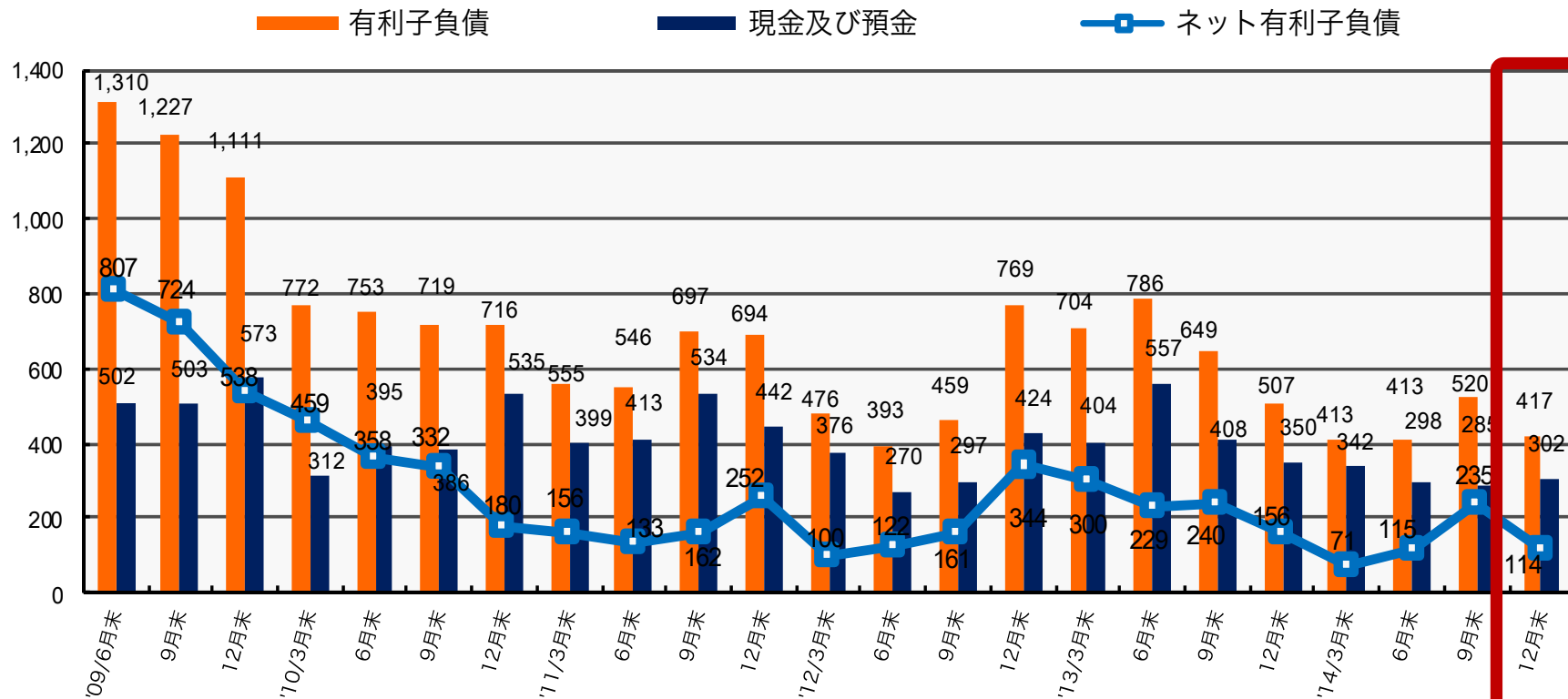
>>3Q累計・フリーキャッシュ・フロー： ▲58億円

(単位：億円)



有利子負債推移<連結>

(単位：億円)



>>2015年3月期 12月末

- 有利子負債： 417億円
- 現金及び預金： 302億円
- ネット有利子負債： 114億円

2015年3月期業績予想

(単位：億円)

	2014/3期	2015/3期				
	通期	上期	下期(予想)		通期(予想)	
	実績	実績	11月発表	2月発表	11月発表	2月発表
売上高	2,359	1,124	1,295	1,255	2,420	2,380
S E	1,631	757	862	827	1,620	1,585
G P*	521	272	282	282	555	555
F T*	198	90	144	139	235	230
O T	8	3	6	6	10	10
営業利益	89	67	79	82	147	150
営業利益率	3.8%	6.0%	6.1%	6.6%	6.1%	6.3%
経常利益	83	65	76	76	142	142
当期純利益	54	46	65	65	112	112

- 想定為替レート>> 1米ドル=110円、1ユーロ=135円
- 年間配当金予想>> 期末配当1株当たり5円（前回発表予想から変更なし）

*注>> GP：旧「メディアアンドプレジジョンテクノロジー事業」→グラフィックアンドプレジジョンソリューション事業(GP)
 FT：旧「FPD機器事業」→ファインテックソリューション事業 (FT)

1. 当第3四半期累計業績(9カ月)は、前年同期比
収益性改善
2. 収益構造改革が進捗
S E 営業利益率が改善
3. 財務体質も改善
自己資本比率が改善
4. 2015年3月期業績予想は、前回(11月)予想並み

→ 中期経営計画達成に向け進行中

SCREEN

Fit your needs, Fit your future

